

### 飯館村の田圃の土壌の水洗浄の除染効果及び減容効果

石井慶造<sup>1)</sup>、山崎浩道<sup>2)</sup>、松山成男<sup>1)</sup>、寺川貴樹<sup>1)</sup>、金聖潤<sup>2)</sup>、長久保和義<sup>1)</sup>、結城秀行<sup>2)</sup>

東北大学大学院工学研究科<sup>1)</sup>、東北大学サイクロトロン・RIセンター<sup>2)</sup>

#### 1. 目的

リサーチレポートNo.9で校庭の土壌の水洗浄による除染効果と減容効果を報告した。ここでは、リサーチレポート10で調査した飯館村の田圃の土壌の水洗浄効果と減容効果を調べた。

#### 2. 方法

福島県相馬郡飯館村砂須虎捕地区（2011年5月17日 空間線量率（高さ1m）：5.6μSv/h）の農地のあぜ道の土壌をリサーチレポートNo.9と同様に3回水洗浄する。図1に、その手順を示す。

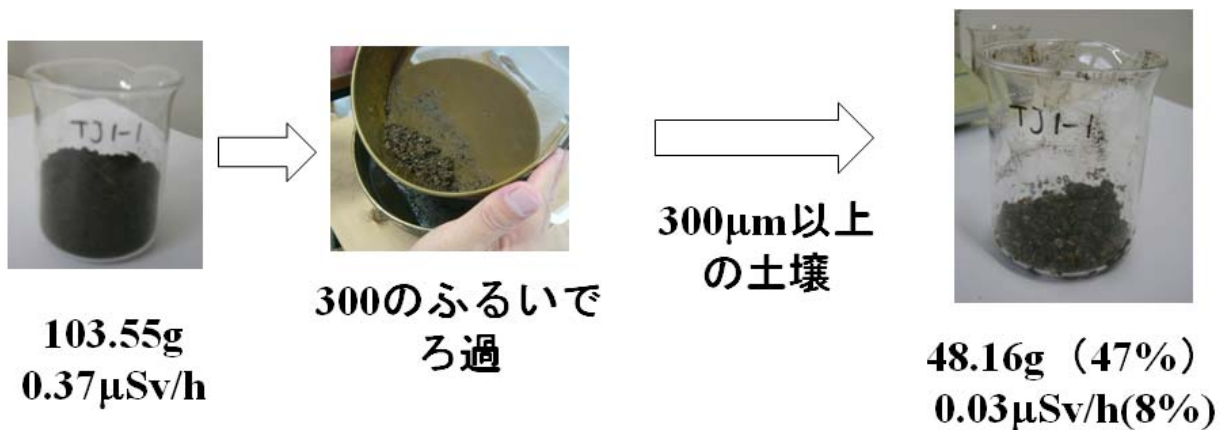


図1 福島県相馬郡飯館村砂須虎捕地区の農地のあぜ道の土壌の水洗浄

#### 3. 結果（平成23年5月25日発表）

図2に、汚染土壌の水洗浄の結果を示す。3回の水洗浄で線量は約10分の1に減少したが、除染下土壌は約5割になったため、減容率は2分の1と校庭の土壌と比べて低い。

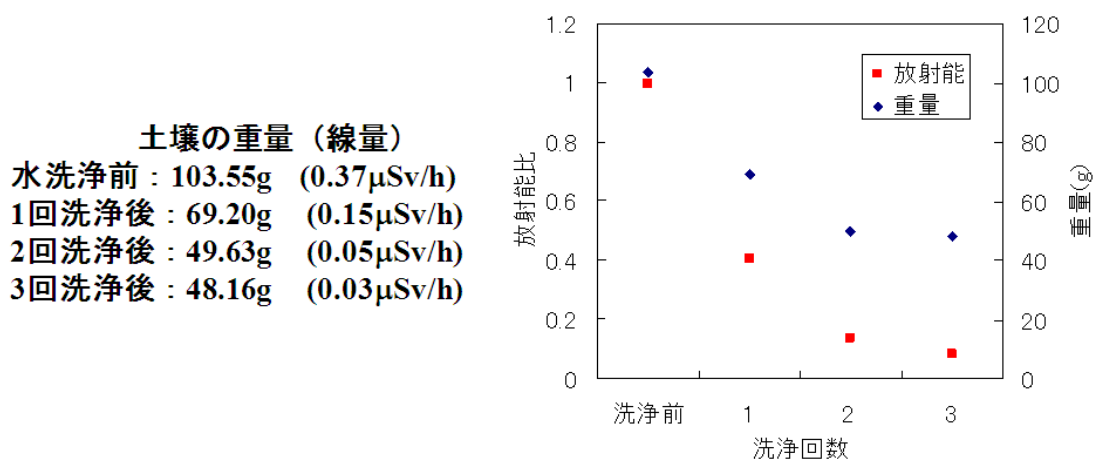


図2 田圃の土壌の水洗浄の放射能の除染効果と減容効果